

機器利用技術講習会のご案内

【ACサーボプレス（サーボモータ式ダイクッション）】

地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて中小企業の皆様の新技术・新製品の開発や生産管理・品質管理のお手伝いをしています。これら試験研究機器の利用範囲、性能などの特徴をより具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催しますのでご案内申し上げます。

◆日 時：平成24年11月20日（火）13：15～15：45

◆場 所：(地独)大阪府立産業技術総合研究所（和泉市あゆみ野2-7-1 TEL:0725-51-2518）

当日は、講習開始時間前に当研究所の玄関ホール講習会開催案内小ボード前に、お集まりください。担当者が講習会場にご案内します。

◆定 員：3社（参加人数は1社2名まで）

※ 受講票は発行しません。定員を超えたときは、お断りする方のみにご連絡します。

※ 受講にはTRIカードが必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます（無料）。

◆費 用：無 料

◆申込み先：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス課

※ お申し込みはメール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2509) でお願ひします。

メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信で受付をお知らせします。

なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

◆対象機器：ACサーボプレスおよびサーボモータ式ダイクッション

採用する加工法に最適化したスライドモーションを実現できるサーボプレスは、高精度成形、難加工材成形や省エネ成形に対応できるプレス機械として、普及が進んでいます。また、成形中にしわ抑え力（板押しえ力）を高精度に制御できるサーボモータ式ダイクッションは、成形限界の向上や面精度不良の改善に威力を発揮する付属装備として注目されています。

本講習会では、国内でもまだ導入事例の少ない「スライドモーション制御＋ダイクッション制御」を実現できるACサーボプレスおよびサーボモータ式ダイクッションについて、操作方法の説明や機能の解説を行うとともに、デモ運転を交えながら、機器ご利用に際してのご相談もお受けします。

【機器の主な仕様】

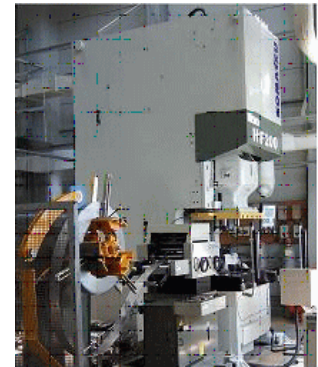
本体構造：鋼板製Cフレーム構造、 加圧能力：2,000kN、
ストローク長さ：250mm、

ダイハイト：450mm、 スライド調節量：120mm、 ボルスタ寸法：幅1,450mm×奥行840mm、
スライド下面寸法：幅850mm×奥行650mm、 下死点繰返し精度：±20μm、

サーボモータ式ダイクッション：加圧能力20～200kN/ストローク長さ100mm

その他、仕様の詳細等をお知りになりたい方は、下記講習担当者までお問い合わせください。

なお、本装置は(財)JKA（旧・日本自転車振興会）平成18年度「公設工業試験研究所の設備拡充補助事業」により導入しました。



◆講習担当：(地独)大阪府立産業技術総合研究所（TEL:0725-51-2518）

加工成形科 主任研究員 白川 信彦

